

## ○ 入学者選抜の方法

本研究科では一般入試と社会人入試を行っており、具体的な内容は以下のとおりである。

	一般入試	社会人入試
実施時期	・ 入学年度の前年度の8月（第1回）及び1月（第2回） ・ 10月入学分として当該年度の8月 なお、当該入学試験における入学者の状況により、別途、特別入学試験を実施する 場合がある。	
試験科目	・ 専門科目 ・ 外国語 ・ 面接	・ 小論文 ・ 外国語 ・ 面接
試験内容	下記項目について、総合的に評価し、研究科委員会において合否を決定する。  ・ 専門科目：志望する専門分野に関連する専門知識に関する試験を行い、評価する。 ・ 小論文：医療に関する課題を読み、要旨の解説と考察を述べさせ、内容を評価する。 ・ 外国語：医療に関する英文課題により英語論文の基礎的読解力を評価する。 ・ 面接：卒業研究（論文）あるいは修士論文の内容に関する質疑応答、これまでの 研究内容及び業務経験等に関する質疑応答、そのほか研究に対する抱負、 意欲等を評価する。	

### 《点検・評価》

一般入試および社会人入試の出願資格に応じて試験科目を設定しており、医療に関して問題点の発見・解決能力にかかわる基礎力の評価、当該研究分野に対する専門知識の理解、研究に必須の英語論文の基礎的読解力、さらには研究に対するモチベーションや探究力等を含めて、幅広く総合的かつ効果的に評価することが可能となっている。前述の「アドミッションポリシー」に基づき、薬学を中心として、広く医療に貢献しうる人材を受け入れていくために有効かつ適切な選抜方法である。